

石川県における がん登録

ダイジェスト版

【平成19年標準集計】

平成23年3月

石川県

はじめに

「石川県地域がん情報管理事業(がん登録事業)」は、石川県が実施主体となり、社団法人石川県医師会、県内の医療機関及び金沢市保健所の協力を得て平成3年から実施しており、今年で20年目をむかえました。

このダイジェスト版は、がんを予防し、早期に発見するという観点から、県民や医療及び保健関係者(市町・保健所)に対し、情報をわかりやすく提供することを目的として、平成12年度から発行しているものです。

このダイジェスト版が、県民に対するがん予防の啓発や医療及び保健関係者の活動等に、大いに役立つことを願っております。

平成23年3月

石川県健康福祉部

ポイントを簡単に知りたい方のために

詳細はこちらのページ

- がん登録はがん対策に重要です。

・・・がん登録事業の目的 P1

- がん登録は行政・医療が協力して行っています。

・・・石川県がん登録の実施体制図 P2

- どの年代がどんながんにかかりやすいかご存じですか？

・・・年代別のがん罹患状況 P4

- どの年代がどんながんで亡くなっているかご存じですか？

・・・年代別のがん死亡状況 P6

- 男性では「肺がん」「胃がん」「大腸がん」にかかる人の割合が高くなっています。

女性では「乳がん」「大腸がん」「肺がん」にかかる人の割合が高くなっています。

・・・年齢調整罹患率と年齢調整死亡率 P8

- がんにかかる人・亡くなる人が多い部位は、全国とほぼ同じになっています。

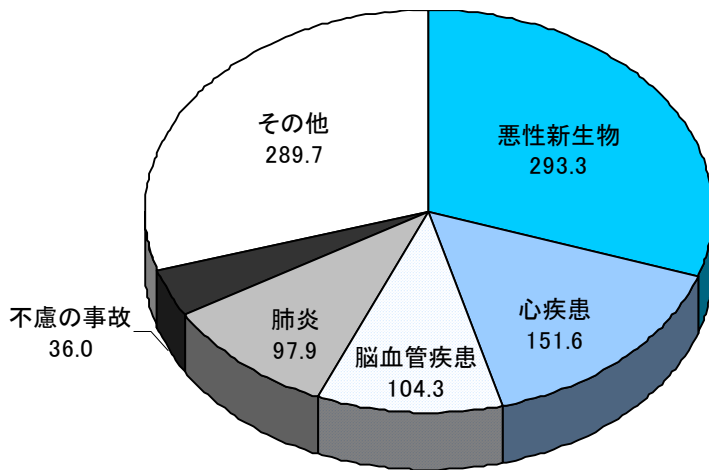
・・・全国との比較 P10

がん登録事業の目的

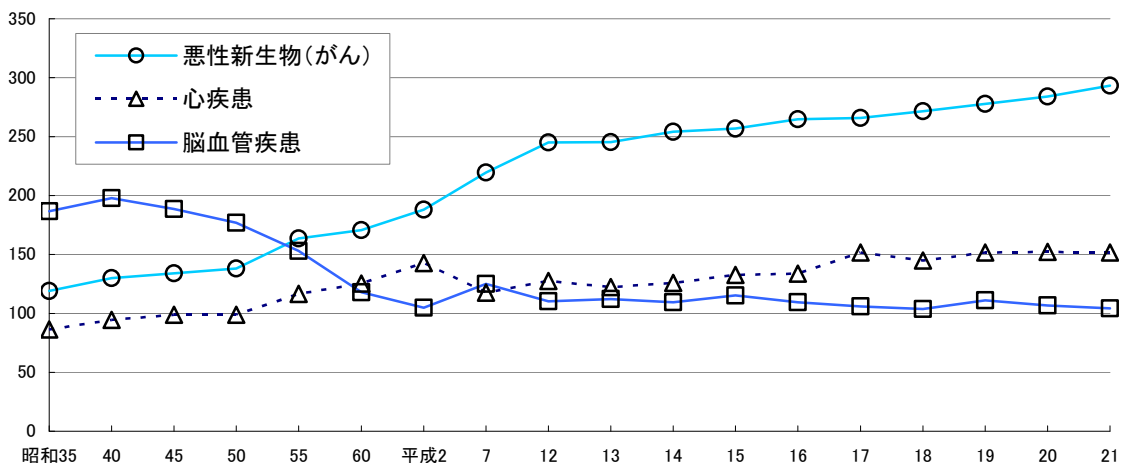
悪性新生物（以下、「がん」という名称を使います。）は、石川県の死亡原因の第1位を占めており、また、増加の一途をたどっています。その対策を推進することは、県民の健康の保持・増進を図る上でとても大切です。そのためには、「がん登録」によってがん罹患数（がんにかかった患者さんの数）等を的確に把握し、がん対策を検討・実施することが重要な課題なのです。

石川県地域がん情報管理事業（がん登録事業）は、各種がんについて、その発病から治癒または死亡に至るまでの医療情報を多方面から集め、これらの情報をがんの予防や医療活動に活用することを目的としています。

平成21年 石川県の主要死因別死亡率(人口10万対)



石川県の死因別死亡率(人口10万対)の年次推移



出典：厚生労働省人口動態調査

石川県地域がん登録の実施体制図

石川県生活習慣病検診等管理指導協議会
がん登録・評価等部会

プライバシー保護等に関する意見
精度管理、評価等に関する指導

石川県健康福祉部
健康推進課
(事業の主管・標準集計の
実施・報告書の作成)

業務委託

石川県地域がん登録室
(社団法人石川県医師会)
(届出票・死亡小票の
確認・入力・照合等)

死亡小票

死亡小票

データ

届出票配布

届出票提出

石川県各保健所
金沢市保健所
(死亡データ収集)

石川県保健環境センター
(追加集計・分析の実施)

医療機関

死亡票

受診

県内市町

がん患者

○実施体制

平成3年から石川県が実施主体となり、社団法人石川県医師会、県内の医療機関及び金沢市保健所の協力を得て実施しています。

○がん登録の対象者

石川県内に住み、県内の医療機関において登録対象となるがんに罹患したと診断された者及びがんによる死亡者を対象としています。

・罹患者の登録

県内の医療機関が、新たにごがん患者を診断した場合、「石川県悪性新生物患者届出票」を地域がん登録室(県医師会内)に提出し、その内容を登録します。

・死亡者の登録

県内の保健所において、人口動態調査死亡小票を収集し、県健康推進課を通じて、地域がん登録室へ移送し、その内容を登録します。

○対象となるがん

登録対象となるがんの範囲は、「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第10回修正(ICD-10)」のうち、原発部位が表1に記載した男性8部位(胃、結腸、直腸、肝臓、胆のう・胆管、膵臓、肺、甲状腺)、女性10部位(前記に乳房、子宮を追加)としています。

○集計対象期間

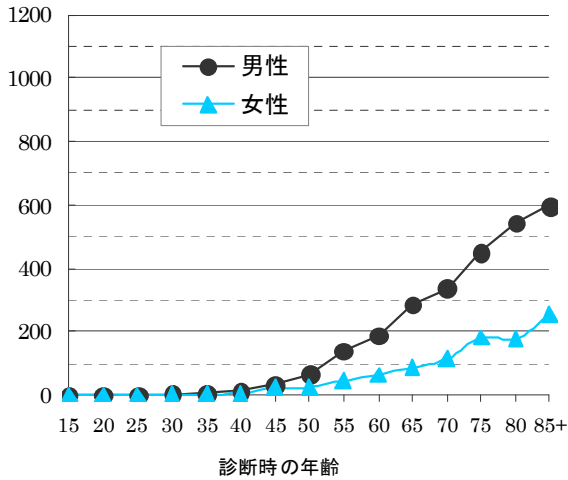
がんに罹患したと診断された日又はがんで死亡した日が、平成19年1月1日から12月31日までの1年間としています。

表 1 登録対象部位

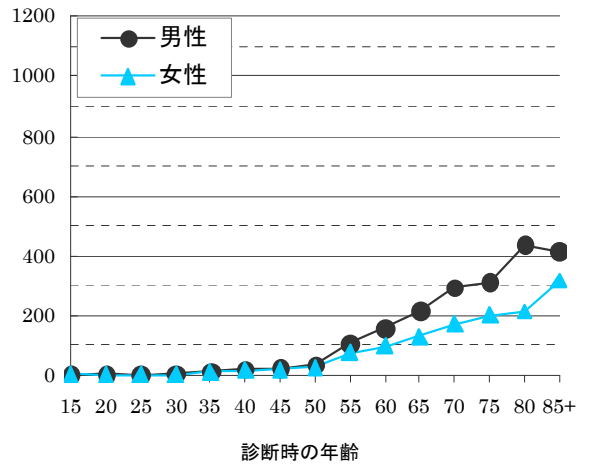
種 別	< 参考 > 国際基本分類 (ICD-10)
胃の悪性新生物	C16
結腸の悪性新生物	C18
直腸、直腸S字結腸移行部及び肛門の悪性新生物	C20、C19、C21
肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22
胆のう<囊>及び肝外胆管の悪性新生物	C23、C24
膵の悪性新生物	C25
気管、気管支及び肺の悪性新生物	C33、C34
女性乳房の悪性新生物	C50(女)、D05(女)
子宮の悪性新生物	C55、C53、C54、D06
甲状腺の悪性新生物	C73

年代別のがん罹患状況

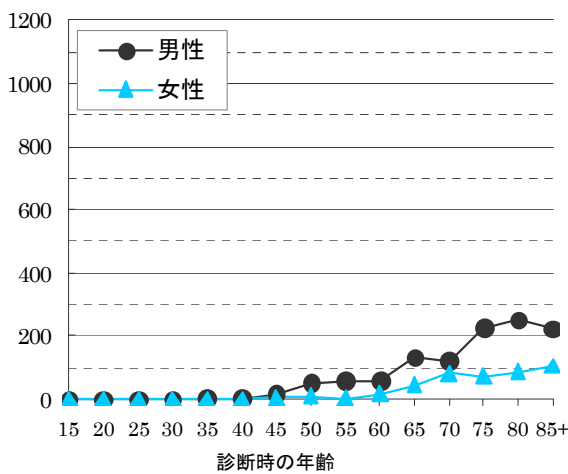
胃がん罹患率（人口10万対）



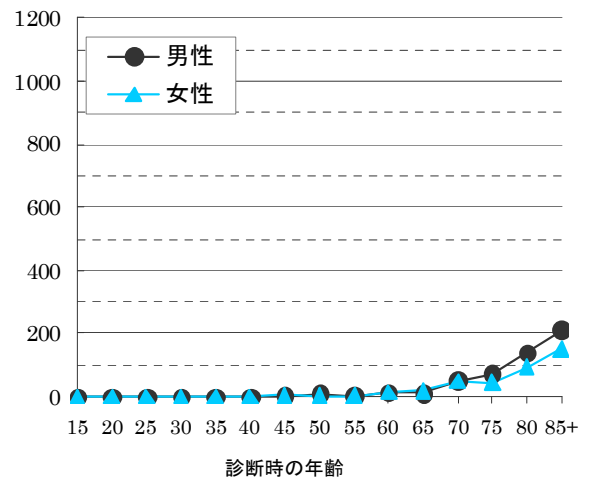
大腸（結腸・直腸）がん罹患率（人口10万対）



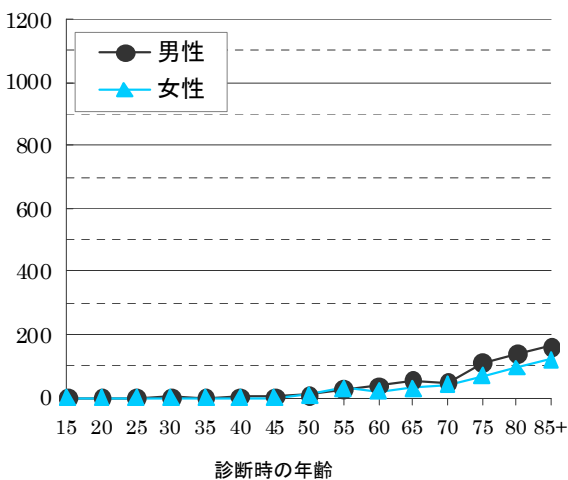
肝臓がん罹患率（人口10万対）



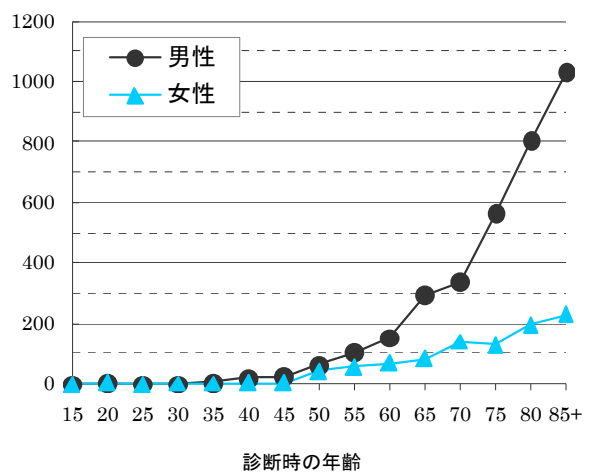
胆のう・胆管がん罹患率（人口10万対）



膵臓がん罹患率（人口10万対）



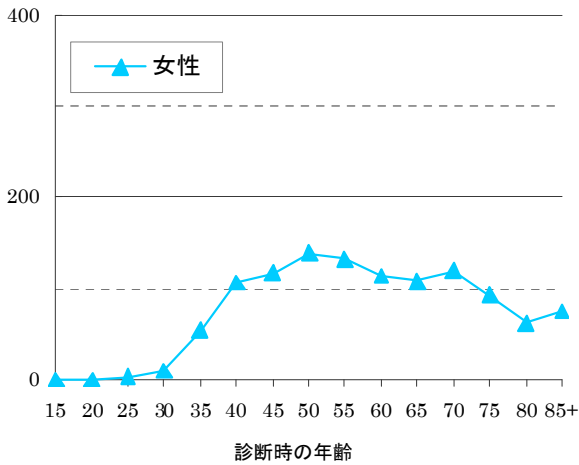
肺がん罹患率（人口10万対）



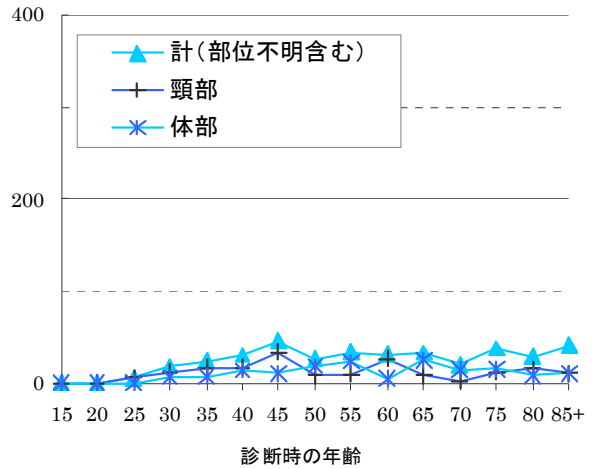
出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

年代別のがん罹患状況

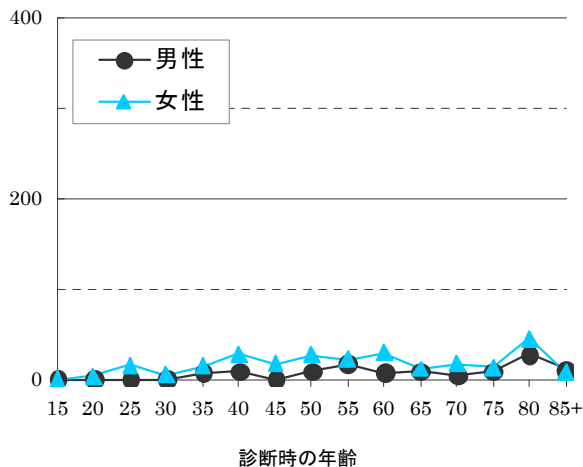
乳がん罹患率（人口10万対）



子宮がん罹患率（人口10万対）



甲状腺がん罹患率（人口10万対）



出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

多くのがんは、男性も女性も、50歳代から罹患率が上昇します。

女性の乳がんは、30歳代から罹患率が上昇します。

また、胃がん、大腸がん、肝臓がん、肺がんでは、ほぼいずれの年代においても、男性が女性の罹患率を上回っています。

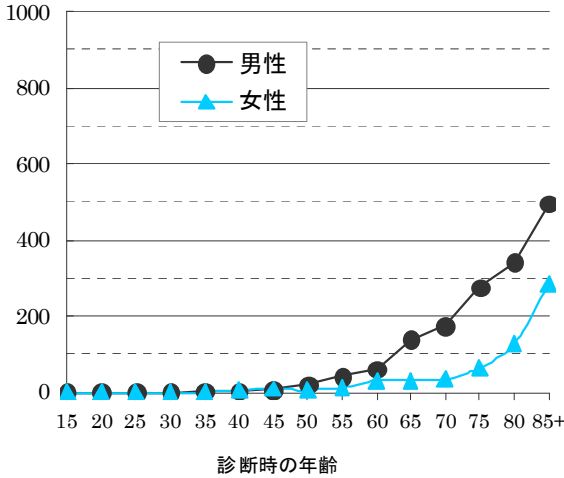
★ 罹患率とは？

ある観察集団で、ある観察期間内に、新たに病気にかかった方が何人いたかを計算したものです。これは、ある一定期間内に病気にかかる危険の大きさを示す指標になります。

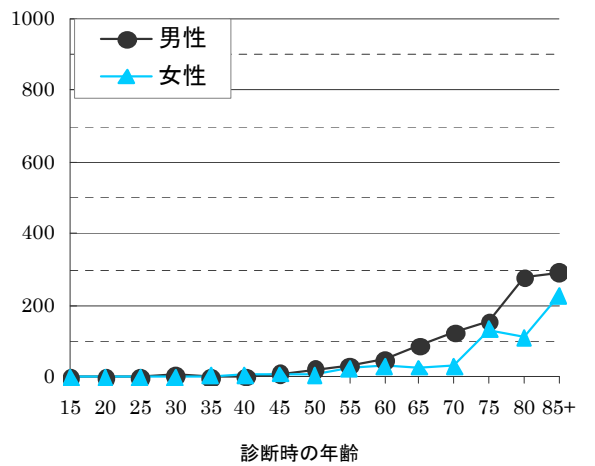
人口10万対の罹患率の意味は、1年間に10万人を観察した場合の率のことをいいます。

年代別のがん死亡状況

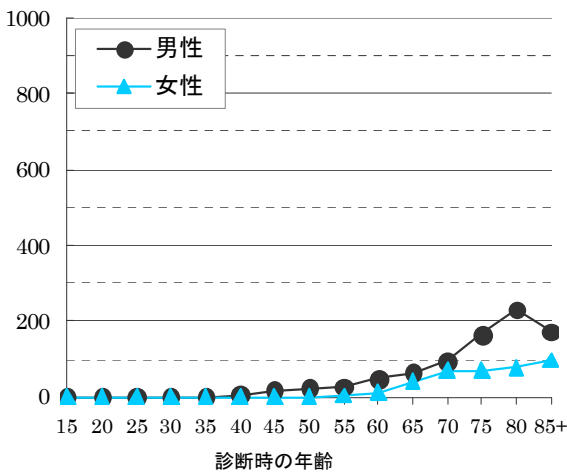
胃がん死亡率（人口10万対）



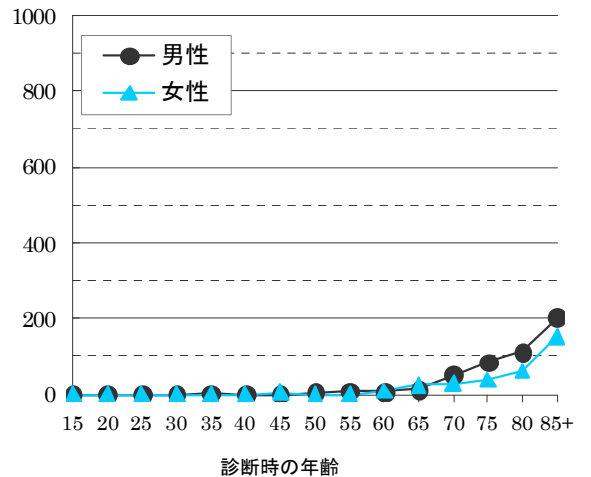
大腸（結腸・直腸）がん死亡率（人口10万対）



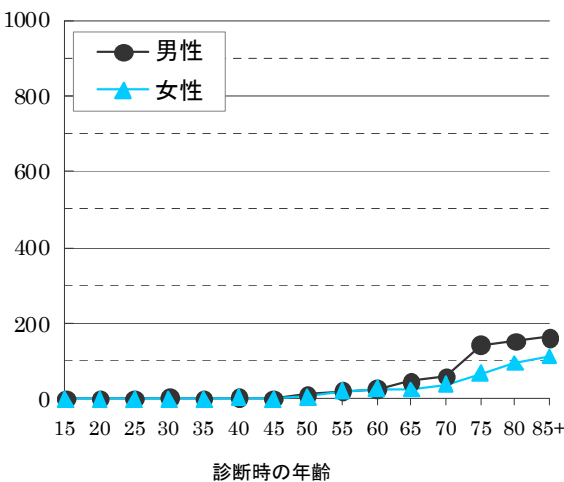
肝臓がん死亡率（人口10万対）



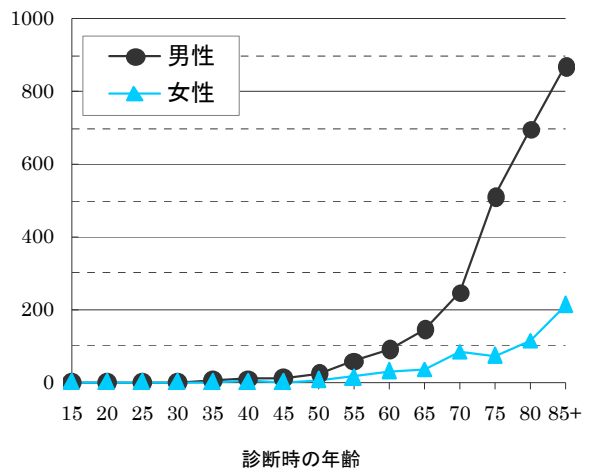
胆のう・胆管がん死亡率（人口10万対）



膵臓がん死亡率（人口10万対）



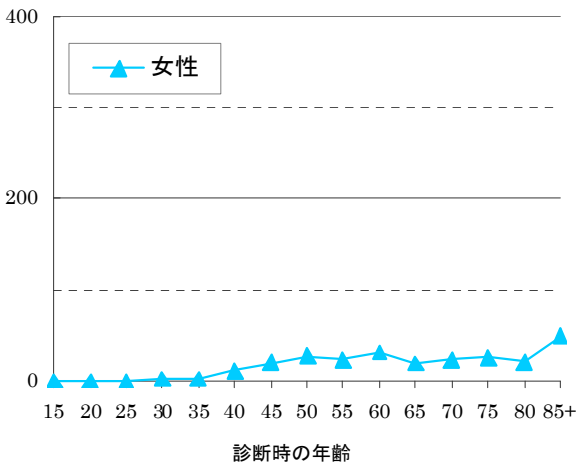
肺がん死亡率（人口10万対）



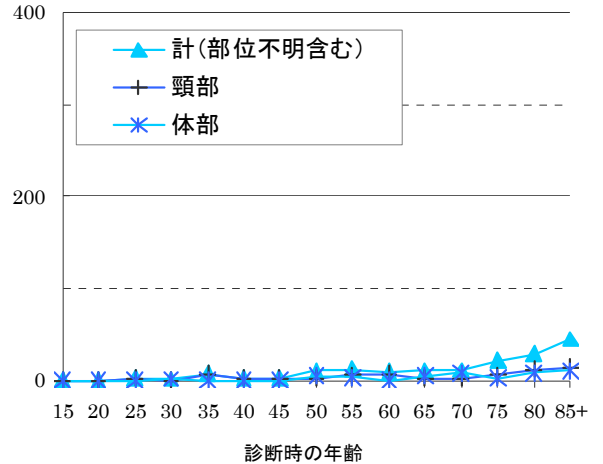
出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

年代別のがん死亡状況

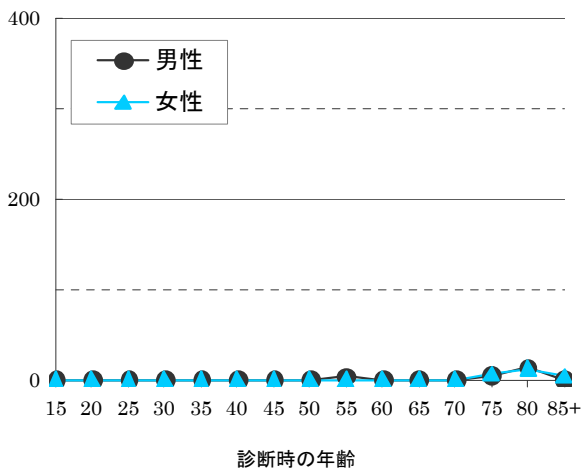
乳がん死亡率（人口10万対）



子宮がん死亡率（人口10万対）



甲状腺がん死亡率（人口10万対）



出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

多くのがんは、男性も女性も、加齢に伴い、死亡率が上昇します。

女性の乳がんは、40歳代から死亡率が上昇します。

また、胃がん、大腸がん、肝臓がん、肺がんでは、ほぼいずれの年代においても、男性が女性の死亡率を上回っています。

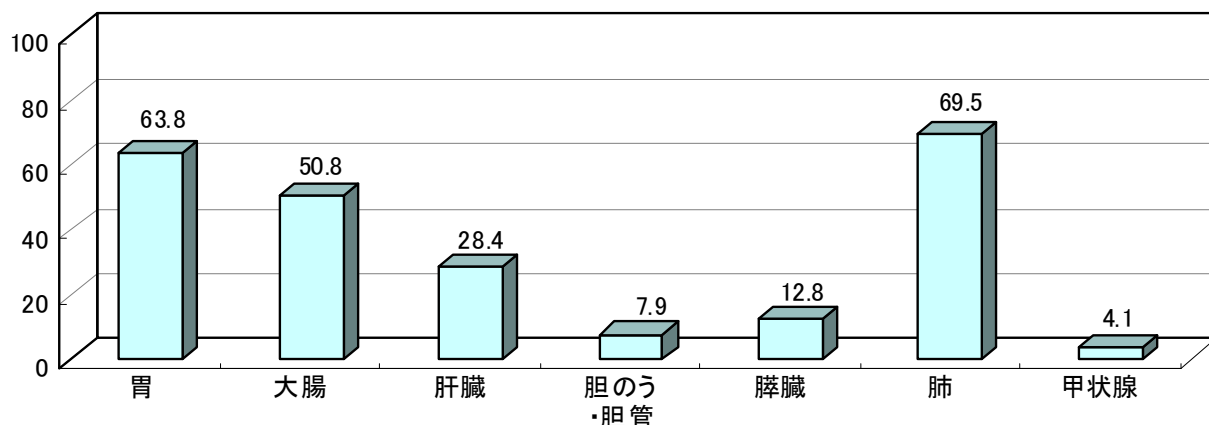
★ 死亡率とは？

ある観察集団で、ある観察期間内に、新たに病気で亡くなった方が何人いたかを計算したものです。これは、ある一定期間内に病気で亡くなる危険の大きさを示す指標になります。

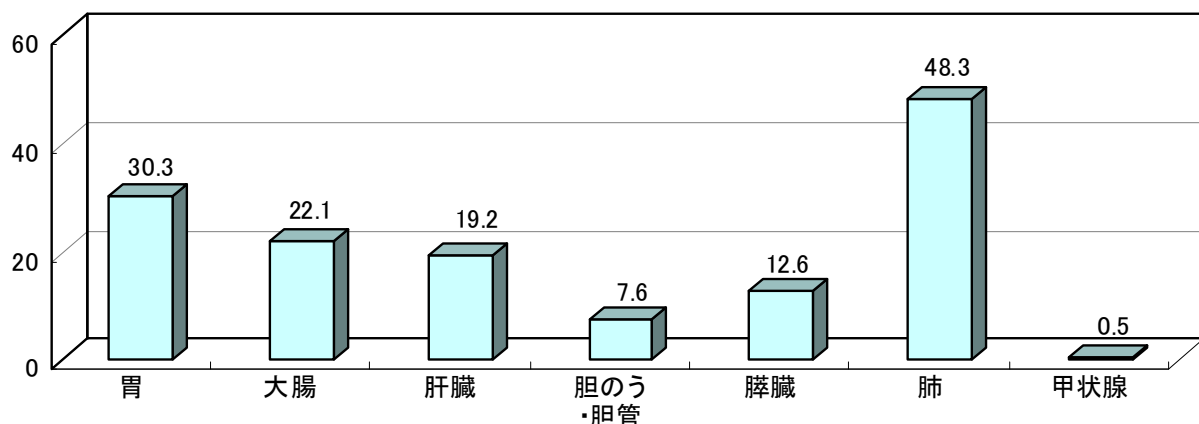
人口10万対の死亡率の意味は、1年間に10万人を観察した場合の率のことをいいます。

年齢調整罹患率と年齢調整死亡率(男)

年齢調整罹患率(人口10万対)



年齢調整死亡率(人口10万対)



出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

男性の年齢調整罹患率は、肺がんが最も高く、次いで胃がん、大腸がんの順となっています。

男性の年齢調整死亡率も同様に、肺がんが最も高く、次いで胃がん、大腸がんの順となっています。

★ 年齢調整罹患率・年齢調整死亡率とは？

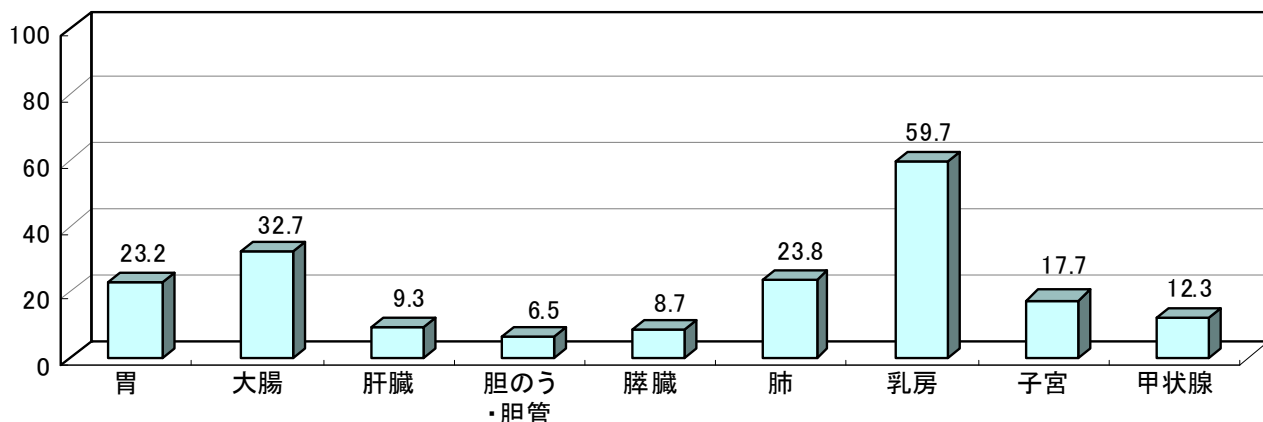
罹患数を全人口で割ったものが粗罹患率ですが、粗罹患率は、高齢者が多いと高い罹患率を示しやすいため、地域比較や経年比較をするには適当な指標とはいえません。

そこで、年齢構成を補正して計算したのが、年齢調整罹患率です。これは、がんのかかり易さを示す指標といえます。

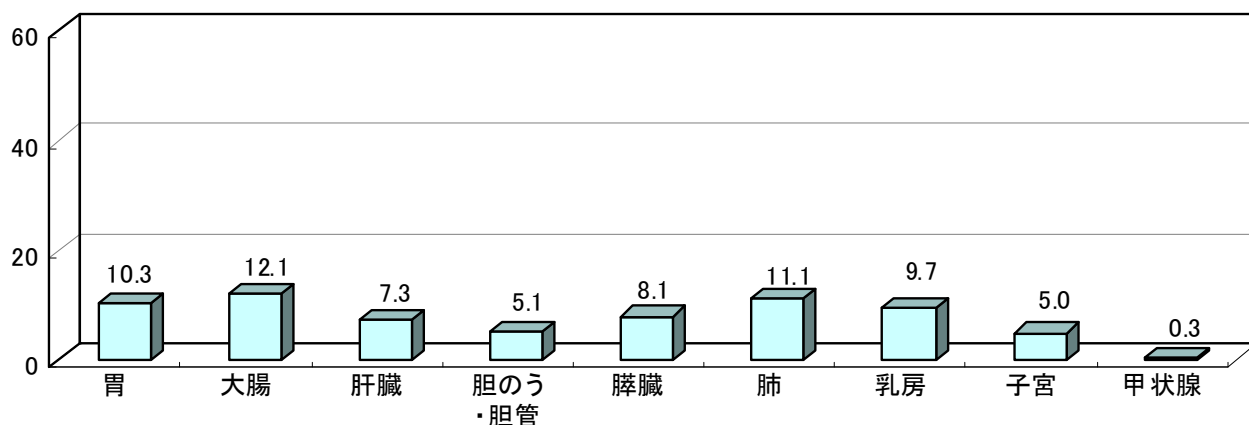
年齢調整死亡率も同様の考え方で、年齢構成を補正した死亡率のことをいいます。

年齢調整罹患率と年齢調整死亡率(女)

年齢調整罹患率(人口10万対)



年齢調整死亡率(人口10万対)



出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

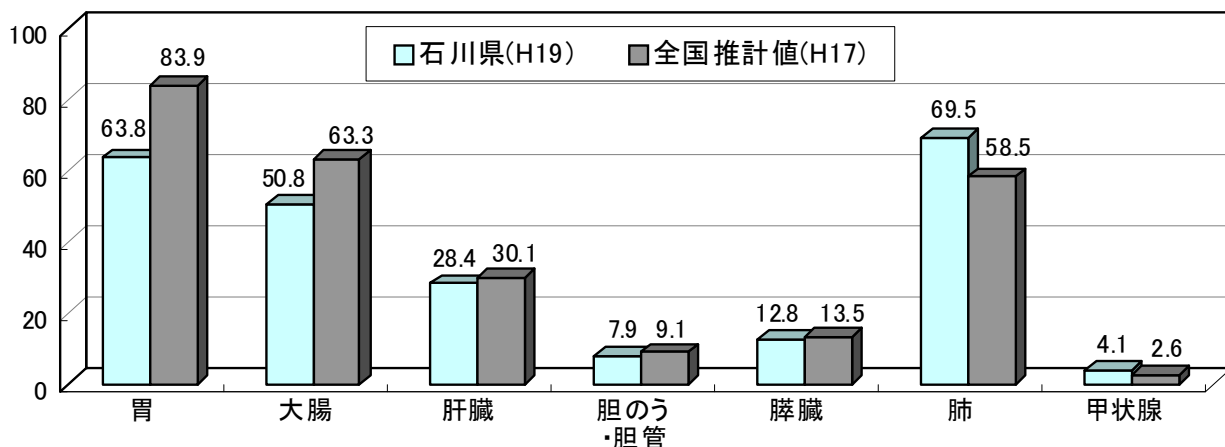
女性の年齢調整罹患率は、乳がんが最も高く、次いで大腸がん、肺がんの順となっています。

女性の年齢調整死亡率は、大腸がんが最も高く、次いで肺がん、胃がんの順となっています。

年齢調整罹患率の全国との比較

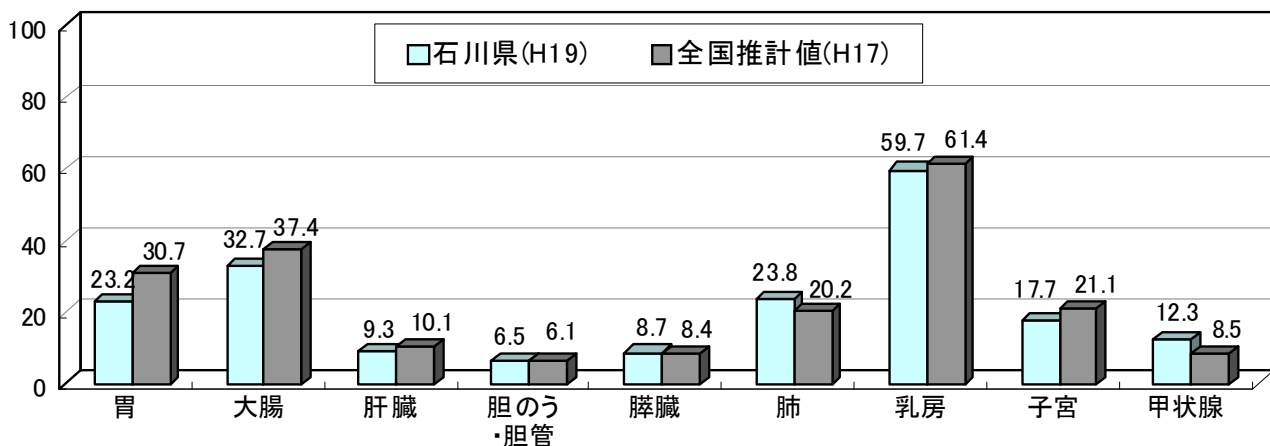
男

(人口10万対)



女

(人口10万対)



出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

年齢調整罹患率は、男女の肺がんで全国より高くなっています。

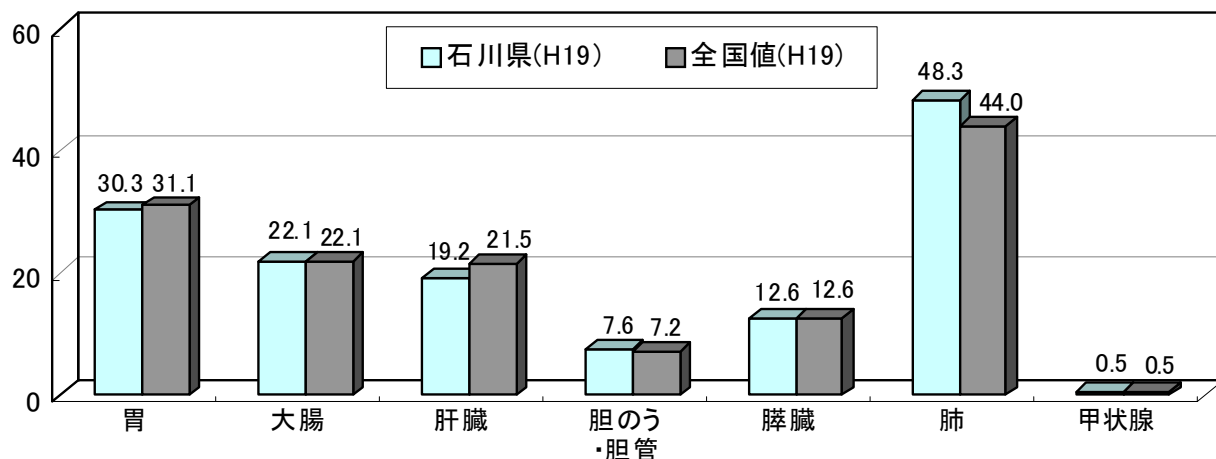
男性は、全国では1位胃がん、2位大腸がん、3位肺がん、石川県では1位肺がん、2位胃がん、3位大腸がんとなっています。

女性は、全国では1位乳がん、2位大腸がん、3位胃がん、石川県では1位乳がん、2位大腸がん、3位肺がんとなっています。

年齢調整死亡率の全国との比較

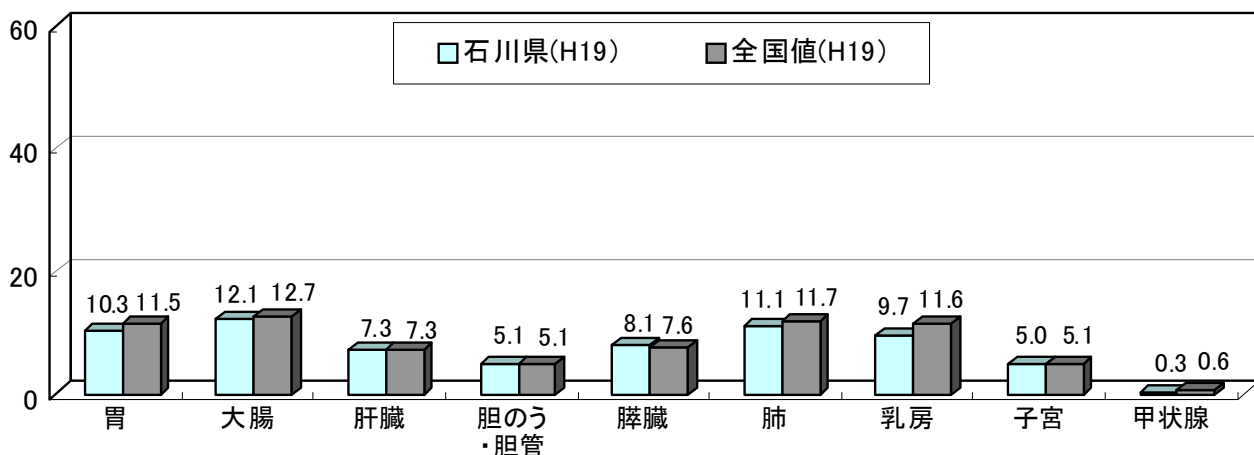
男

(人口10万対)



女

(人口10万対)



出典：石川県におけるがん登録（平成19年標準集計）

年齢調整死亡率は、男性の肺がんで全国より高くなっています。

男性は、全国も石川県も同様に、1位肺がん、2位胃がん、3位大腸がんとなっています。

女性は、全国では1位大腸がん、2位肺がん、3位乳がん、石川県では1位大腸がん、2位肺がん、3位胃がんとなっています。

平成19年度 地域がん登録届出協力医療機関

(地区別に50音順で記載)

地区	医療機関名
金 沢	浅ノ川総合病院
	うきた産婦人科医院
	石川県済生会金沢病院
	石川県成人病予防センター
	石川県予防医学協会
	石川県立中央病院
	映寿会みらい病院
	大平胃腸科外科クリニック
	丘村クリニック
	おぎの胃腸科クリニック
	金沢医療センター
	金沢社会保険病院
	金沢市立病院
	金沢聖霊総合病院
	金沢大学附属病院
	金沢西病院
	斉藤内科倉西外科医院
	鈴木レディスホスピタル
	半田内科医院
	ふたば乳腺クリニック
南ヶ丘病院	
ヤザキ外科医院	
加 賀	板谷医院
	加賀市民病院
	蓮井病院
	山下医院
	山中温泉医療センター

地区	医療機関名
小 松	小松市民病院
	東野病院
	森田病院
能 美	能美市立病院
	芳珠記念病院
白 山 ののいち	大倉外科医院
	松南病院
	新村病院
	とみたクリニック
河 北	秋山クリニック
	内灘温泉病院
	金沢医科大学病院
	北谷クリニック
山崎外科胃腸科医院	山崎外科胃腸科医院
	加藤病院
	西村内科・胃腸科クリニック
羽 咋	平場内科クリニック
	円山病院
七 尾	恵寿総合病院
	七尾病院
	能登北部
公立穴水総合病院	
公立宇出津総合病院	
市立輪島病院	
升谷医院	
山岸医院	
平成19年度届出数 4,798件	

【参考】平成18年度届出数 3,434件

※注) 届出数は、平成19年度中に、地域がん登録室で届出を受け付けた件数です。

このダイジェスト版は、「石川県生活習慣病検診等管理指導協議会がん登録・評価等部会のがん登録委員会ワーキンググループ」の下記の先生方のご協力をいただいで作成したものです。

氏名	職名
中川 秀昭	金沢医科大学医学部教授(公衆衛生学)
大平 政樹	石川県医師会理事
中村 幸志	金沢医科大学医学部准教授(公衆衛生学)
田畑 正司	石川県予防医学協会健康管理センター所長



石川県健康福祉部健康推進課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地

電話 076-225-1437

FAX 076-225-1444

がん登録集計結果の詳細やがん登録資料の利用についてなど、石川県地域がん情報管理事業に関する情報は、下記のホームページからも入手できます。

<http://www.pref.ishikawa.jp/kenkou/gan/GH/GH7300.htm>